

学科	イベント	担当教員	タイトル / 内容	時間
英語英文学科	学科紹介	風間 未起子 教授		10:50~11:20
	ミニ講義	北尾 キャスリーン 教授	<u>Introduction to Nonverbal Communication</u> Nonverbal Communication is communication using something other than words. We can communicate using our facial expression, the sound of our voice, gestures, and so on. In this presentation, I will talk about various types of nonverbal communication and how we use them.	13:10~13:40
	体験型講座	北尾 キャスリーン 教授	<u>Applying Nonverbal Communication</u> (定員:20名)※ In this session, we will learn more about how nonverbal communication is used.	14:10~15:10
日本語日本文学科	学科紹介	高橋 幸平 准教授		10:50~11:20
	ミニ講義	高橋 幸平 准教授	<u>言葉で見る・言葉で感じる —文豪が描いた名場面—</u> 文豪の小説は難しいと思いませんか？ストーリーを追うだけが小説の読み方ではありません。誰もが知っている小説家の名作の一場面を、映像や音楽とともに味わってみましょう。きっとそれは、読書とも映画鑑賞とも違う、あなたにとって初めての文学体験になるはずです。	13:10~13:55
	体験型講座	山本 由紀子 准教授	<u>日本語学習者に「やさしい」と「親切」は同じですか」と聞かれたら？</u> 外国人など、日本語を母語としない人に日本語について質問されたら、どう説明しますか。辞書通りの説明をすれば理解してもらえるでしょうか。ある語句をどう説明するかを実際に考え実践してみることを通して、国語教育とは似て非なる日本語教育の世界を垣間みてみましょう。	14:10~14:55
人間生活学科	学科紹介	平光 睦子 教授		10:50~11:20
	ミニ講義	平光 睦子 教授	<u>ファストファッションの服づくりと私たちの衣生活</u> 「早くて、安い」服、ファストファッション。流行をとり入れた低価格の衣料品は、現在、世界規模で大量に生産、販売され、私たちの身のまわりに溢れています。ファストファッションの服はどこでどのように生み出されているのでしょうか？その服づくりを見直し、私たちの衣生活への影響を検証します。	13:10~13:40
	体験型講座	平光 睦子 教授	<u>絞り染めでつくるオリジナルハンカチ</u> (定員:20名)※ 布を折りたたんで、板にはさんで、染める。板締め絞りというシンプルな染色技法をもちいてハンカチに模様を染めます。人間生活学科の学科科目「染色デザイン実習」の一端をご紹介します。	14:10~15:10
食物栄養科学科	学科紹介	山本 寿 教授		10:50~11:20
	ミニ講義	山本 寿 教授	<u>食べ物のおいしさと物理—コンニャクゼリーはなぜおいしい？—</u> 食べもののおいしさは、甘味や塩味のような化学的な味だけでなく、硬さや粘りなど「テクスチャー」と呼ばれる物理的な性質に影響されます。さらに、テクスチャーは「レオロジー」という、一定時間、力を加えられて変形・流動する物体の力学的反応で基礎づけられ、高校レベルの数学（指数関数や微分）や物理で記述されます。ここでは「コンニャクゼリーのおいしさ」を例に、食物科学専攻で行っている授業の一端を実験も含めて紹介します。	13:10~13:40
	体験型講座	吉田 香 教授	<u>市販の食品に食品添加物が使用されているか調べてみよう</u> (定員:30名)※ 近年、加工食品が増え、種々の食品添加物が使われています。実験により、市販の加工食品に合成着色料や漂白剤などの食品添加物が使われているかを調べてみましょう。	14:10~15:10

※当日、人数制限を行う学科につきましては、先着順となります。

学科	イベント	担当教員	タイトル / 内容	時間
英語英文学科	学科紹介	辻 英子 准教授		10:50～11:20
	ミニ講義	若本 夏美 教授	<u>あなたの英語学習法は正しい！？</u> 第二言語習得理論の知見をもとに英語学習方法について考えます。	13:10～13:40
	体験型講座	若本 夏美 教授	<u>あたらしい英語学習方法を一緒に考えてみよう</u> これまで使ってこなかったあたらしい英語学習方法はあるのか？その方法についてワークショップ形式で一緒に考えます。	14:10～15:10
日本語日本文学科	学科紹介	森山 由紀子 教授		10:50～11:20
	ミニ講義	大島 中正 教授	<u>名と名づけー『物類称呼』の序文をよみながらー</u> 単語は、森羅万象の部分、部分に人間がつけた名前です。 言語がちがえば部分のきりとり方や名づけ方がちがってきます。このような問題について、江戸時代の全国方言集である『物類称呼』の序文をよみながらかんがえてみませんか。	13:10～13:40
	体験型講座	宮本 明子 助教	<u>めくってみよう、本の世界</u> もしあなたが本を出すとしたら、どんな本にしますか？ここでは、本の印象や売れ行きをも左右する装丁（そうてい）に注目し、その役割を考察します。装丁を考えたときにおもしろいのが、夏目漱石や太宰治の例です。彼ら作家たちもまた、「こんな本にしたい」という思いを持っていたのです。復刻本を手にとったり、電子書籍をみたりしながら、様々な読み方ができる本の魅力や可能性に迫ります。	14:10～15:10
人間生活学科	学科紹介	麻生 美希 准教授		10:50～11:20
	ミニ講義	麻生 美希 准教授	<u>観光都市京都のまちづくり</u> 同志社女子大学生活科学部人間生活学科のキャンパスが立地するのは、観光客が多く訪れる京都の中心部です。どのような取り組みによって今の京都のまちができたのか、「まちづくり」について学んでみましょう。	13:10～13:55
	体験型講座	麻生 美希 准教授	<u>みんなで考える、理想の「くらし」と「まち」</u> (定員: 20名)※ 自分だったらどんなところに住んでみたい？理想的なまちはどんなまち？グループごとにゲーム感覚で考えていきます。	14:10～14:55
食物栄養科学科	学科紹介	神田 知子 教授		10:50～11:20
	ミニ講義	神田 知子 教授	<u>給食におけるバランスの良い食事とは？</u> 管理栄養士専攻の学生が履修する給食経営実習（100人分の大量調理実習）の内容を中心に解説します。	13:10～13:40
	体験型講座	杉浦 実 教授	<u>植物に含まれている色素成分を分離する</u> (定員: 20名)※ 植物には様々な種類の色素成分が含まれています。これらの色素成分には、近年、がんや糖尿病等の生活習慣病の予防に有効と考えられている脂溶性（脂に溶けやすい）のものがあります。本プログラムでは、植物色素を抽出して、薄層クロマトグラフィーという方法で色素成分ごとに分離してもらいます。どうして色素成分ごとに分離ができるのか、その基本的な原理について学んでもらいます。	14:10～15:10

※当日、人数制限を行う学科につきましては、先着順となります。

学科	イベント	担当教員	タイトル / 内容	時間
英語英文学科	学科紹介	風間 未起子 教授		10:50～11:20
	ミニ講義	崎 ミチ・アン 准教授	<u>Are you Global Ready?</u> What does it mean to be "global ready"? This short lecture will ask questions to the audience and invite them to think about the meanings and examples of "globalization", "intercultural competence" and about having a "global ready mindset".	13:10～13:40
	体験型講座	崎 ミチ・アン 准教授	<u>What is intercultural communication?</u> (定員:20名)※ Are you interested in different cultures, people and languages? Do you want to know more about how people from all over the world communicate? Intercultural communication is the study of how people from different countries and cultures communicate with each other. For example, you can learn about the similarities and differences between foreign cultures and Japanese culture. What things are the same? What things are different? Let's talk together about the ways people from different cultures communicate with one another!	14:10～15:10
日本語日本文学科	学科紹介	森山 由紀子 教授		10:50～11:20
	ミニ講義	吉海 直人 教授	<u>百人一首かるたの歌仙絵</u> 百人一首はかるたと融合したことで、現在のような知名度を獲得しました。でもそのかるたについてはほとんど研究されていません。特に歌仙絵はかるた取りにも不要なので、じっくり眺めたこともないかと思います。今回は歌仙絵に焦点をあてて、その面白さを紹介します。	13:10～13:55
	体験型講座	吉海 直人 教授	<u>競技かるたに挑戦してみよう!</u> 本学の競技かるた部がみなさんをお待ちしています。競技かるたのやり方を習い、一緒にかるた取りに挑戦してみましょう。	14:10～14:55
人間生活学科	学科紹介	諸井 克英 教授		10:50～11:20
	体験型講座	諸井 克英 教授	<u>くらしを計量するー統計の意義と実践ー</u> くらしの様々な側面を探求するために、「事実」を客観的に捉えることは必須です。このことは大学卒業後で様々な分野での活躍には重要です。科学とは「こうなんじゃないかなー」といういわば「空想」から始まり、その「空想」が「事実」かどうかを呈示することによって「空想が真実」となるからです。そのための有力な方法として実際に「計る」ということがあります。このプログラムでは「計る」ことの意味を簡単に概説し、実際にパソコンで処理してもらいます。これによって、「くらしを計量する」の一端を体感してもらいます。なお、今回のプログラムでは数学的知識は不要です。	13:10～13:55
	体験型講座	諸井 克英 教授	<u>くらしを計量する：応用編ー統計ソフトSPSSを体感ー</u> くらしの様々な側面を探求するために、「事実」を客観的に捉えることは必須です。このプログラムでは、実データを統計ソフトSPSSを用いて実際に「体感」してもらいます。これによって、「空想が真実になる」ことをより深く体感でき、「くらしを計量する」ことの意義を理解します(プログラムで体験する統計ソフトSPSSは、様々な企業でも活用されているという点では、世界的に有益なPCツールです)。なお、今回のプログラムでは数学的知識は不要です。	14:10～14:55
食物栄養科学科	学科紹介	真部 真里子 教授		10:50～11:20
	ミニ講義	真部 真里子 教授	<u>おいしい食事のすゝめ</u> 皆さんは、食事中「おいしい」と感じていますか? 「おいしい」と感じると私たちの体にどのような影響をもたらすのか、「おいしく食べる大切さ」を紹介します。	13:10～13:40
	体験型講座	小松 龍史 教授	<u>あなたの体内で起こっている栄養代謝をのぞいてみよう!</u> (消費エネルギーと燃焼している栄養素や身体の組成を実測します) (定員: 20名)※ 呼気ガス分析によりエネルギー代謝量を測定します。また、体組成測定を行い、体脂肪率、筋肉量、筋肉の分布、体水分量などを推定します。呼気ガス分析には一人10～15分程度かかりますので測定できる人数は数人に限られます。体組成測定は1人2分程度で終わりますので20名程度可能です。説明をしますので開始時間までに来ていただければありがたいです。待ち時間用に栄養関連の種々の展示をしています。	14:10～15:10

※当日、人数制限を行う学科につきましては、先着順となります。